

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月9日

上場会社名 株式会社ヨンキュウ 上場取引所 東
 コード番号 9955 URL <http://www.yonkyu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠岡 恒三
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長兼経営企画課長 (氏名) 善家 富夫 TEL 0895-24-0001
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	9,650	11.6	498	29.4	566	31.5	251	106.7
25年3月期第1四半期	8,643	31.3	384	—	430	851.0	121	194.3

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 273百万円 (260.2%) 25年3月期第1四半期 75百万円 (37.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	21.87	—
25年3月期第1四半期	10.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	24,311	20,435	84.1	1,773.43
25年3月期	23,936	20,300	84.8	1,761.71

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 20,435百万円 25年3月期 20,300百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	12.00	12.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,146	10.6	914	13.3	1,033	11.8	665	26.7	57.71
通期	38,470	5.6	1,350	0.1	1,530	△6.3	976	3.5	84.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	11,556,084株	25年3月期	11,556,084株
26年3月期1Q	32,799株	25年3月期	32,739株
26年3月期1Q	11,523,316株	25年3月期1Q	11,523,365株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年6月30日）におけるわが国経済は、政府の大胆な金融緩和や機動的な財政支出等を背景に円安・株高の傾向が続いており、デフレ脱却や景気回復への期待感が高まっております。しかしながら、欧州の債務危機問題や中国・新興諸国の景気減速の懸念から景気の先行きは、依然として不透明な状況で推移しております。

また、養殖業界におきましては、昨年の天然稚魚不漁による池入れ減少を受け、養殖魚の総在池量は低水準であることから、タイは高値基調で推移、ハマチ・カンパチの魚価も回復基調が続いております。

このような状況のなか、当社グループでは、引き続き、新規市場の開拓など国内市場における販売シェア向上と業務の効率化・コスト削減に努めてまいりました。

その結果、「鮮魚の販売事業」では、魚価回復と稚魚及び一部の魚種で販売数量が増加し、「餌料・飼料の販売事業」でも、販売数量が増加したことにより、売上高は両事業で増収となりました。

また、利益面では、稚魚、生餌及び配合飼料等の販売数量の増加に加え、魚価回復により販売費及び一般管理費に計上している貸倒引当金繰入額が前年同期に比べ88百万円から17百万円に減少したことにより、各利益は増益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は96億50百万円（前年同期比11.6%増）、営業利益は4億98百万円（前年同期比29.4%増）、経常利益は5億66百万円（前年同期比31.5%増）、四半期純利益は2億51百万円（前年同期比106.7%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

セグメントの名称	平成25年3月期 第1四半期連結 累計期間売上高 (百万円)	平成26年3月期 第1四半期連結 累計期間売上高 (百万円)	対前年同期比較	
			金額差異 (百万円)	増減率 (%)
鮮魚の販売事業	6,284	6,796	511	8.1
餌料・飼料の販売事業	2,325	2,824	498	21.4
その他の事業	33	29	△3	△10.7
合 計	8,643	9,650	1,006	11.6

(注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。

「鮮魚の販売事業」では、養殖魚の総在池量が低水準の中、ハマチの販売数量は減少しましたが、タイ、カンパチ及び加工品の販売数量の増加と販売価格上昇により増収、利益面では当該セグメントへの貸倒引当金繰入の影響（前年同期差異）により、減益となりました。

この結果、売上高は67億96百万円（前年同期比8.1%増）、セグメント利益は1億52百万円（前年同期比18.6%減）となりました。

「餌料・飼料の販売事業」では、販売数量の増加に加え、貸倒引当金繰入額の減少等により、増収増益となりました。

この結果、売上高は28億24百万円（前年同期比21.4%増）、セグメント利益は3億71百万円（前年同期比71.6%増）となりました。

「その他の事業」では、売上高は29百万円（前年同期比10.7%減）、セグメント損失は11百万円（前第1四半期連結累計期間はセグメント損失1百万円）となりました。

なお、セグメント間の取引については相殺消去しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産合計は200億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億25百万円(1.6%)増加いたしました。これは主に現金及び預金は減少(132億33百万円から120億13百万円となり、12億20百万円減少)しましたが、受取手形及び売掛金の増加(59億80百万円から70億81百万円となり、11億1百万円増加)、商品及び製品の増加(3億59百万円から8億52百万円となり、4億93百万円増加)等によるものであります。

固定資産合計は42億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円(1.2%)増加いたしました。これは主にのれんは減少(3億4百万円から2億81百万円となり、23百万円減少)しましたが、投資有価証券の購入等により、投資その他の資産のその他が増加(25億41百万円から26億50百万円となり、1億8百万円増加)したことによるものであります。

この結果、資産合計は243億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億75百万円(1.6%)増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債合計は37億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億37百万円(6.9%)増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の増加(28億17百万円から30億5百万円となり、1億88百万円増加)等によるものであります。

固定負債合計は1億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円(1.4%)増加いたしました。

この結果、負債合計は38億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億40百万円(6.6%)増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は204億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億34百万円(0.7%)増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加(148億96百万円から150億10百万円となり、1億13百万円増加)とその他有価証券評価差額金の増加(1億7百万円から1億29百万円となり、21百万円増加)によるものであります。

この結果、自己資本比率は84.1%(前連結会計年度末は84.8%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しとしましては、前述のとおり、昨年低調に推移したハマチ・カンパチの魚価も回復傾向にあり、また、消費マインドも一部の業種では改善が見られております。

このような状況のなか、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上、利益共にほぼ計画通りに推移しており、平成25年5月10日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

なお、今後「業績予想の修正等」に関する開示の必要性が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,233,826	12,013,278
受取手形及び売掛金	5,980,057	7,081,451
商品及び製品	359,620	852,886
仕掛品	260,710	157,245
貯蔵品	11,839	10,732
短期貸付金	789,628	849,910
その他	105,124	110,706
貸倒引当金	△969,964	△979,975
流動資産合計	19,770,842	20,096,235
固定資産		
有形固定資産	1,877,140	1,849,884
無形固定資産		
のれん	304,692	281,254
その他	2,152	2,129
無形固定資産合計	306,844	283,384
投資その他の資産		
その他	2,541,791	2,650,119
貸倒引当金	△560,278	△568,234
投資その他の資産合計	1,981,512	2,081,885
固定資産合計	4,165,498	4,215,154
資産合計	23,936,340	24,311,390
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,817,627	3,005,895
未払法人税等	285,869	302,764
賞与引当金	16,750	3,965
その他	344,246	389,524
流動負債合計	3,464,493	3,702,149
固定負債		
退職給付引当金	153,044	149,993
役員退職慰労引当金	17,920	23,439
固定負債合計	170,965	173,433
負債合計	3,635,458	3,875,583

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,187,615	2,187,615
資本剰余金	3,124,310	3,124,310
利益剰余金	14,896,827	15,010,532
自己株式	△15,889	△15,958
株主資本合計	20,192,863	20,306,499
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,956	129,258
その他の包括利益累計額合計	107,956	129,258
少数株主持分	62	48
純資産合計	20,300,881	20,435,806
負債純資産合計	23,936,340	24,311,390

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	8,643,440	9,650,158
売上原価	7,323,594	8,269,436
売上総利益	1,319,845	1,380,722
販売費及び一般管理費	934,967	882,675
営業利益	384,878	498,046
営業外収益		
受取利息	27,750	27,571
受取配当金	3,377	10,196
投資不動産賃貸料	11,400	9,330
その他	15,081	28,282
営業外収益合計	57,610	75,380
営業外費用		
投資不動産賃貸費用	5,297	4,819
為替差損	4,599	—
その他	1,601	1,798
営業外費用合計	11,498	6,617
経常利益	430,990	566,809
特別利益		
固定資産売却益	499	2,414
特別利益合計	499	2,414
特別損失		
固定資産売却損	—	3
固定資産除却損	2	70
投資有価証券評価損	2,236	800
役員退職慰労金	99,590	—
特別損失合計	101,829	873
税金等調整前四半期純利益	329,660	568,350
法人税、住民税及び事業税	25,310	326,229
法人税等調整額	182,423	△9,851
法人税等合計	207,734	316,378
少数株主損益調整前四半期純利益	121,926	251,972
少数株主損失(△)	—	△13
四半期純利益	121,926	251,985

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	121,926	251,972
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46,054	21,302
その他の包括利益合計	△46,054	21,302
四半期包括利益	75,871	273,274
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,871	273,287
少数株主に係る四半期包括利益	—	△13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鮮魚の販売 事業	餌料・飼料 の販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,284,687	2,325,685	8,610,372	33,067	8,643,440	—	8,643,440
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	81,557	81,560	42,124	123,684	△123,684	—
計	6,284,689	2,407,242	8,691,932	75,192	8,767,124	△123,684	8,643,440
セグメント利益又は 損失(△)	187,540	216,285	403,825	△1,208	402,617	△17,739	384,878

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社の事業(一般貨物運送事業及びマグロ養殖事業)であります。

2. セグメント損失(△)の調整額△17,739千円には、セグメント間取引消去における内部利益△1,932千円、のれん償却額△23,437千円及びその他の調整額7,631千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鮮魚の販売 事業	餌料・飼料 の販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,796,338	2,824,283	9,620,622	29,536	9,650,158	—	9,650,158
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	57,011	57,011	46,997	104,009	△104,009	—
計	6,796,338	2,881,294	9,677,633	76,534	9,754,167	△104,009	9,650,158
セグメント利益又は 損失 (△)	152,602	371,074	523,677	△11,252	512,424	△14,378	498,046

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社の事業（一般貨物運送事業、マグロ養殖事業及びうなぎ養殖事業）であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△14,378千円には、セグメント間取引消去における内部利益△1,135千円、のれん償却額△23,437千円及びその他の調整額10,194千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。